

随 意 契 約 に つ い て

公表年月日	令和4年9月28日
所属名	土木部下水道課

契約業者名・住所	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目7番1号 株式会社 パスコ
業務の名称	野田市下水道台帳更新業務委託
委託場所	野田市内
委託期間	令和4年9月29日 から令和5年2月28日
契約金額	金額 4,840,000円
委託の概要	令和3年度下水道工事更新分を統合型GISシステムに追加入力する作業を委託するもの。 【委託内容】 下水道台帳更新 ・管路施設 L=4.21km ・柵及び取付管 N=573箇所
随意契約の理由	内申業者は、当該下水道台帳システムの構築者であり保守点検業務を依頼しており、かつ統合型GISシステムの導入元であることから、入力及び更新作業とシステムは密接不可分の関係にあり、競争入札に付することが適さないことから随意契約を行うものです。

随 意 契 約 に つ い て

公表年月日	令和4年9月29日
所属名	総務部行政管理課

契約業者名・住所	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目3番地 幕張テクノガーデンビルD棟13階 東日本電信電話(株)
業務の名称	第二期千葉県自治体情報セキュリティクラウドサービス提供業務(長期継続契約)
委託場所	野田市総務部行政管理課指定場所
委託期間	令和4年10月1日 から令和9年9月30日
契約金額	金額 16,572,529円
委託の概要	平成29年度から導入している、千葉県と県内54市町村のインターネット接続ポイントを集約し、監視や高度な情報セキュリティ対策を共同で実施する「自治体情報セキュリティクラウド」について、第二期セキュリティクラウドに更新するもの。
随意契約の理由	千葉県内の各団体が共同利用している「第二期千葉県自治体情報セキュリティクラウド」については、千葉県電子自治体共同運営協議会において、令和4年3月に総合評価方式による制限付一般競争入札を執行しサービス提供事業者(東日本電信電話(株))を決定した。サービス提供業者決定に伴い、東日本電信電話(株)が「第二期千葉県自治体情報セキュリティクラウド」の開発・運営を行うこととなり、本業務を履行できる者は当該業者に限定されることから、当該業者と随意契約をしたいとするもの。

随 意 契 約 に つ い て

公表年月日	令和4年9月30日
所 属 名	新型コロナウイルスワクチン接種対策室

契 約 業 者 名 ・ 住 所	千葉県船橋市湊町二丁目1番1号 ニッセイ船橋ビル4階 株式会社 JTB
業 務 の 名 称	野田市新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業業務委託 (その2)
委 託 場 所	野田市新型コロナウイルスワクチン接種対策室指定場所
委 託 期 間	令和4年10月1日 から令和5年3月31日
契 約 金 額	金額 365,367,790円
委 託 の 概 要	オミクロン株対応型ワクチンによる追加接種を引き続き円滑に進めるため、市民からの問合せ等の対応、接種予約の受付等の事務局業務のほか、集団接種会場での受付、案内等のワクチン接種の実施等に必要な体制を確保するための業務を委託するもの。
随 意 契 約 の 理 由	野田市新型コロナウイルスワクチン接種実施体制確保業務については、10月1日以降も引き続き実施し、ワクチン接種が迅速かつ適切に実施できるように、ワクチン接種に係る市民からの問合せに対する電話窓口の設置等について体制を確保する必要があるため、令和3年2月12日から令和4年9月30日まで、市のワクチン接種実施体制確保業務を履行している内申業者と引き続き随意契約したい。 なお、令和2年12月28日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室からの事務連絡「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の実施に必要な契約の締結について」にて、本事業の趣旨及び目的に照らし、緊急の必要により競争入札に付することができないときに該当するものとして随意契約を締結することができるものと示されています。

随 意 契 約 に つ い て

公表年月日	令和4年9月30日
所 属 名	新型コロナウイルスワクチン接種対策室

契約業者名・住所	東京都港区芝浦 1-1-1 浜松町ビルディング シミックソリューションズ 株式会社
業務の名称	野田市新型コロナウイルスワクチン集団接種等業務 (その3)
委託場所	野田市新型コロナウイルスワクチン接種対策室指定場所
委託期間	令和4年10月1日 から令和5年3月31日
契約金額	金額 309,085,219円
委託の概要	新型コロナウイルスワクチン接種事業について、集団接種会場における医師及び看護師を確保する必要があることから、野田市新型コロナウイルスワクチン集団接種等業務を委託するもの。
随意契約の理由	野田市新型コロナウイルスワクチン集団接種等業務委託については、令和4年10月以降も引き続き実施する集団接種を確実に開始できるよう、医師及び看護師を確実に確保する必要があるため、集団接種に必要な医師及び看護師を確実に確保でき、令和3年6月20日から令和4年6月末まで市の集団接種等業務を履行している内申業者と引き続き随意契約したい。 なお、令和2年12月18日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室からの事務連絡「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の実施に必要な契約の締結について」にて、本事業の趣旨及び目的に照らし、緊急の必要により競争入札に付することができないときに該当するものとして随意契約を締結することができるものと示されている。

随 意 契 約 に つ い て

公表年月日	令和4年9月30日
所 属 名	新型コロナウイルスワクチン接種対策室

契約業者名・住所	東京都品川区勝島1丁目1番地1号 佐川グローバルロジスティクス 株式会社
業務の名称	新型コロナウイルスワクチン保管及び管理等業務(その2)
委託場所	野田市新型コロナウイルスワクチン接種対策室指定場所
委託期間	令和4年10月1日 から令和5年3月31日
契約金額	金額 19,614,628円
委託の概要	国からの割当量に基づき配分されたワクチン等を受領し、保管及び管理をするとともに、市の指示により各医療機関に配分するワクチン等の仕分作業を行うことで配送事業の円滑化を図る必要があることから、新型コロナウイルスワクチン接種対応に伴うワクチン保管及び管理等業務を委託するもの。
随意契約の理由	<p>新型コロナウイルスワクチン保管及び管理等業務については、10月1日以降も引き続き実施し、国からの割当量に基づき配分されたワクチン等を受領し、保管及び管理をするとともに、市の指示により各医療機関に配分するワクチン等の仕分作業を行うことで配送事業の円滑化を図る必要がある。</p> <p>そのため、国から供給されるワクチンを施設内においてディープフリーザーを用いることで冷凍状態で保存が可能であり、個別配送の拠点となる物流倉庫を所有し、配送網が整備されており、令和3年4月から令和4年9月30日まで、市のワクチン保管及び管理等業務を履行している内申業者と引き続き随意契約したい。</p> <p>なお、令和2年12月18日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室からの事務連絡「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の実施に必要な契約の締結について」にて、本事業の趣旨及び目的に照らし、緊急の必要により競争入札に付することができないときに該当するものとして随意契約を締結することができるものと示されている。</p>

随 意 契 約 に つ い て

公表年月日	令和4年9月30日
所 属 名	新型コロナウイルスワクチン接種対策室

契約業者名・住所	野田市七光台170 光ビジネスフォーム 株式会社
業務の名称	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業業務委託（予約受付システムの改修及び運用） （その2）
委託場所	野田市新型コロナウイルスワクチン接種対策室指定場所
委託期間	令和4年10月1日 から令和5年3月31日
契約金額	金額 14,630,000円
委託の概要	新型コロナウイルスワクチン接種について、オミクロン株対応型ワクチンによる追加接種を円滑に進めるため、当該接種の予約について管理、運用をするためのシステムの改修、保守等を委託するもの。
随意契約の理由	新型コロナウイルスワクチン接種については、1・2回目接種を完了し、最後の接種から5か月を経過した12歳以上の全ての方を対象に、オミクロン株対応型のワクチン接種の予約管理ができるよう、至急予約受付システムの改修等が必要となるが、既存のシステムの構築を行った者以外に対応できる者はいないため、内申業者と随意契約したい。 なお、令和2年12月18日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室からの事務連絡「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の実施に必要な契約の締結について」にて、本事業の趣旨及び目的に照らし、緊急の必要により競争入札に付することができないときに該当するものとして随意契約を締結することができるものと示されている。

随 意 契 約 に つ い て

公表年月日	令和4年9月30日
所 属 名	新型コロナウイルスワクチン接種対策室

契約業者名・住所	野田市七光台170 光ビジネスフォーム 株式会社
業務の名称	新型コロナウイルスワクチン接種券等作成及び封入封緘業務委託 (その3)
委託場所	野田市新型コロナウイルスワクチン接種対策室指定場所
委託期間	令和4年10月1日 から令和5年3月31日
契約金額	金額 9,686,600円
委託の概要	新型コロナウイルスワクチン接種について、オミクロン型対応型ワクチンによる追加接種を引き続き円滑に行うため、接種予約等の案内や接種に必要な接種券等の印刷、封入封緘業務を委託するもの。
随意契約の理由	更なる追加接種を行うにあたり、内申業者は、1・2回目接種及び追加接種(3回目・4回目接種)の接種券等の作成、封入封緘の業務を受注しており、事業の受注実績のある内申業者と引き続き随意契約しようとするものです。 なお、令和2年12月18日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室からの事務連絡「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の実施に必要な契約の締結について」にて、本事業の趣旨及び目的に照らし、緊急の必要により競争入札に付することができないときに該当するものとして随意契約を締結することができるものと示されている。

随 意 契 約 に つ い て

公表年月日	令和4年9月30日
所 属 名	新型コロナウイルスワクチン接種対策室

契約業者名・住所	千葉県野田市吉春628-2 グリーン警備保障 株式会社
業務の名称	新型コロナウイルスワクチン集団接種会場（関宿総合公園体育館）に係る交通誘導業務（その3）
委託場所	野田市新型コロナウイルスワクチン接種対策室指定場所
委託期間	令和4年10月1日 から令和5年3月31日
契約金額	金額 5,946,600円
委託の概要	関宿総合公園体育館において新型コロナウイルスワクチンの集団接種を実施することに伴い、来場者に対し集団接種会場への案内を円滑に進める必要があることから、新型コロナウイルスワクチン集団接種会場に係る交通誘導業務を委託するもの。
随意契約の理由	<p>新型コロナウイルスワクチン集団接種会場（関宿総合公園体育館）に係る交通誘導業務委託については、令和4年10月以降の関宿総合公園体育館駐車場で交通誘導を実施するに当たり、警備員を確実に確保する必要があるが、時間的余裕がなく競争入札に付することができないとともに、実績のない業者に委託することは準備期間のない中で業務執行が困難となることから、交通誘導に必要な警備員を確実に確保できる業者の内申業者にて見積り合わせによる随意契約を執行したい。</p> <p>なお、令和2年12月28日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室からの事務連絡「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の実施に必要な契約の締結について」にて、本事業の趣旨及び目的に照らし、緊急の必要により競争入札に付することができないときに該当するものとして随意契約を締結することができるものと示されています。</p>

随 意 契 約 に つ い て

公表年月日	令和4年9月30日
所 属 名	新型コロナウイルスワクチン接種対策室

契約業者名・住所	千葉県船橋市潮見町4番地5 佐川急便 株式会社
業務の名称	新型コロナウイルスワクチン個別配送業務(その2)
委託場所	野田市新型コロナウイルスワクチン接種対策室指定場所
委託期間	令和4年10月1日 から令和5年3月31日
契約金額	金額 4,961,365円
委託の概要	ワクチン及びその他接種に必要となる消耗品等を配送体制を接種期間中に継続的に確保し、接種事業の円滑化を図る必要があることから、個別配送業務を委託するもの。
随意契約の理由	<p>新型コロナウイルスワクチン個別配送業務は、10月1日以降も引き続き実施し、国から供給されるワクチンについて、市のワクチン保管及び管理等業務を受注する同法人の関連会社の施設内(佐川グローバルロジスティクス株式会社東関東エリア柏SRC)のディープフリーザーから受領及び個別医療機関等への配送の体制を整える必要がある。</p> <p>内申業者は、保管及び管理を行う佐川グローバルロジスティクス(株)と同法人の関連会社のため、受領を円滑に行うことができ、個別医療機関への配送網が整備されていることから、令和3年4月から令和4年9月30日まで、市のワクチン個別配送業務を履行している内申業者と引き続き随意契約したい。</p> <p>なお、令和2年12月18日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室からの事務連絡「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の実施に必要な契約の締結について」にて、本事業の趣旨及び目的に照らし、緊急の必要により競争入札に付することができないときに該当するものとして随意契約を締結することができるものと示されている。</p>

随 意 契 約 に つ い て

公表年月日	令和4年9月30日
所属名	福祉部生活支援課

契約業者名・住所	野田市七光台170 光ビジネスフォーム 株式会社
業務の名称	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事務等業務
委託場所	野田市福祉部生活支援課指定場所
委託期間	令和4年10月1日から令和5年3月31日
契約金額	金額 34,260,050円
委託の概要	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金（1世帯当たり5万円）に関する事務を行うに当たり、給付管理金対象世帯への確認書の発行、給付金の支給に関する受付管理システムの構築・運用、市民からの問い合わせに対する受付窓口の設置、給付金受給対象世帯への支給決定通知書の発行、振込データ作成等の業務を行うもの。
随意契約の理由	当該給付金は、住民税非課税世帯等の低所得世帯を対象としたものであり、緊急でシステム構築をする必要があるため、県内外において特別定額給付金事業におけるシステム提供実績を持ち、本市においても、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の支給業務等の履行実績がある内申業者と随意契約したい。